

- ▶ [flipbook.inパラパラまんが表示\(flipbook\\_in\)](#)
- ▶ [オンラインユーザ数表示\(online\)](#)
- ▶ [@nifty TimeLineタイムライン表示\(nifty\\_timeline\)](#)
- ▶ [wikiのサイト名を表示\(wikiname\)](#)
- ▶ [wikiのURLを表示\(wikiurl\)](#)
- ▶ [Googleガジェット表示\(googlegadgets, gg\)](#)
- ▶ [@wikiサーバー名表示\(server\)](#)
- ▶ [Googleカレンダー表示\(google\\_calendar\)](#)
- ▶ [Googleカレンダーイベント一覧表示\(google\\_calendar\\_viewer\)](#)
- ▶ [スライド画像表示\(img\\_slide\)](#)
- ▶ [外部javascript取り込み\(include\\_js\)](#)
- ▶ [Tumblrタンブラー表示\(tumblr\)](#)
- ▶ [ツールチップ\(tooltip\)](#)
- ▶ [成分解析\(seibun\)](#)
- ▶ [更新リンク表示\(link\\_reload\)](#)
- ▶ [更新ボタン表示\(reload\)](#)
- ▶ [ページ数のカウント表示\(count\\_pages\)](#)
- ▶ [SlideShare表示\(slideshare\)](#)
- ▶ [ICQオンラインインジケータ表示\(icq\)](#)
- ▶ [ゲージ設定\(gaugeset\)](#)
- ▶ [ゲージ表示\(gauge\)](#)
- ▶ [地図Z表示\(chizuz\)](#)
- ▶ [Googleマップ表示\(googlemaps\)](#)
- ▶ [Googleスプレッドシート表示\(googlespreadsheets, google\\_spsheet\)](#)
- ▶ [Googleスプレッドシート表示\(googlespreadsheets2\)](#)
- ▶ [GoogleBooks表示プラグイン\(googlebooks\)](#)
- ▶ [下階層のページ数を表示\(count\\_childpages\)](#)
- ▶ [リストボックス表示プラグイン\(listbox\)](#)
- ▶ [日付データ付加\(hiduke\)](#)
- ▶ [ページ名を指定\(setpagename\)](#)
- ▶ [タイトルを指定\(settitle\)](#)
- ▶ [サイト説明の設定\(meta\\_description\)](#)
- ▶ [メタキーワード設定\(meta\\_keywords\)](#)
- ▶ [Skypeリンク\(skype\)](#)
- ▶ [スカイプオンライン状態表示\(skype\\_status\)](#)
- ▶ [ページ転送\(リダイレクト\)\(redirect\)](#)
- ▶ [メニューを表示しない\n\(nomenu\)](#)
- ▶ [2つ目のメニューを表示しない\n\(nomenu2\)](#)
- ▶ [ページごとにメニューを設定\(setmenu\)](#)
- ▶ [ページごとに2つめのメニューを設定\(setmenu2\)](#)
- ▶ [矢印表示プラグイン\(arrow\)](#)
- ▶ [はてなスター\(hatena\\_star\)](#)
- ▶ [プレゼンテーション表示\(presen\)](#)
- ▶ [QRコードを表示する\(qr\)](#)
- ▶ [地図を表示する\(alpslab\\_base\)](#)
- ▶ [地図を表示する2\(alpslab\\_slide\)](#)
- ▶ [ビデオと地図を表示する\(alpslab\\_video\)](#)
- ▶ [経路地図を表示する\(alpslab\\_route\)](#)
- ▶ [ツリーメニュー1\(treemenu\)](#)
- ▶ [ツリーメニュー2\(treemenu2\)](#)
  - ▶ [ツリーメニュー2 使用例1](#)

[ツリーメニュー2 使用例2](#)



[ツリーメニュー2 使用例3](#)



[ツリーメニュー2 使用例4](#)

- ▶ [表示切り替え\(openclose\)](#)
- ▶ [インライン表示切替\(openclose2\)](#)
- ▶ [facebookアクティビティプラグイン\(facebook\\_act\)](#)
- ▶ [facebookコメントプラグイン\(facebook\\_coment\)](#)
- ▶ [facebook\\_likeプラグイン](#)
- ▶ [facebook\\_facepileプラグイン](#)
- ▶ [facebookライブプラグイン\(facebook\\_live\)](#)

## flipbook.inパラパラまんが表示(flipbook\_in)

```
#flipbook.in{ID/URL/埋め込みタグ}
```

と入力すると、flipbook.inのパラパラまんがを表示します。

パラパラまんがは、ページURLか、IDか、埋め込みタグで指定します。  
埋め込みタグは、[flipbook.in\\*](#)で取得することができます。

[サンプルはこちら](#)

## オンラインユーザ数表示(online)

```
&online()
```

もしくは

```
#online()
```

と入力することで、オンラインユーザ数を表示することが出来ます。  
オンラインユーザ数は、一定期間にプラグイン設置したページにアクセスしたユニークIPアドレスの数となります。

- ▶ 注1: #online() を利用する場合は、行のはじめから入力する必要があります
- ▶ 注2: 一定期間内のユニークIPアドレスにカウントされるためには、onlineプラグインを呼び出す必要があります。メニューなどに利用するのがオススメです。
- ▶ 注3: 検索エンジンなどのクローラーやボットなどもカウントする可能性があります

また、()内に1~3600までの数字を入れることで、計測する期間を調整することが出来ます。デフォルトは600(10分間)となっております。

## @nifty TimeLineタイムライン表示(nifty\_timeline)

```
#nifty_timeline(){埋め込みHTMLタグ}
```

と記述することで、@niftyのTimeLine(タイムライン)をwikiのページに表示します。

埋め込み用HTMLタグは、[@nifty TimeLineタイムライン\\*](#)で取得することができます。

使用例)

```
#nifty_timeline(){  
<div style="width:100%;">  
<iframe src="http://timeline.nifty.com/flash/blogparts/1499?  
height=420&panel=open&linktype=baloon" width="100%" height="420"  
scrolling="no" frameborder="0"></iframe></div>  
}
```

[サンプルはこちら](#)

## wikiのサイト名を表示(wikiname)

```
&wikiname()
```

と入力することでご利用のサイト名(ウィキ名)を表示します。

利用例)

```
&wikiname()
```

と入力すると  
@wikiご利用ガイド  
と表示します。

## wikiのURLを表示(wikiurl)

```
&wikiurl()
```

と入力することでご利用wikiのURLを表示します。

使用例)

```
&wikiurl()
```

と入力すると、  
http://www1.atwiki.jp/guide/  
と表示します。

## Googleガジェット表示(googlegadgets, gg)

```
#googlegadgets(){埋め込みHTMLタグ}
```

もしくは、

```
#gg(){埋め込みHTMLタグ}
```

と記述することで、Googleガジェットをwikiのページに表示します。

埋め込み用HTMLタグは、[ウェブページ用 Google ガジェット\\*](#)で取得することができます。

このプラグインは「管理者のみ編集可能」なページでのみ利用可能です。

[サンプルはこちら](#)と[こちら](#)

## @wikiサーバー名表示(server)

```
&server()
```

と入力することで、@wikiのサーバ名を表示します  
ご利用いただいているwikiのサーバ名を知りたいときにご利用ください。

使用例)

```
&server()
```

と入力すると以下のように表示されます  
www1.atwiki.jp

## Googleカレンダー表示(google\_calendar)

```
#google_calendar(){埋め込みHTMLタグ}
```

と記述することで、Googleカレンダーをwikiのページに表示します。  
カスタマイズしたGoogleカレンダーにも対応します。

- ▶ 埋め込み用HTMLタグは、[Googleカレンダー\\*](#)のページで取得することができます。
- ▶ [埋め込みようHTMLタグの取得方法例は、こちらを参考にご覧ください](#)

使用例)

```
#google_calendar(){  
<iframe src="http://www.google.com/calendar/embed?"  
style="border: 0" width="800" height="600" frameborder="0"  
scrolling="no"></iframe>  
}
```

## Googleカレンダーイベント一覧表示(google\_calendar\_viewer)

```
#google_calendar_viewer(URL,表示件数)
```

と記述することで、Googleカレンダーのイベント一覧をwikiのページに一覧表示します。

また()内に、区切りで以下のパラメーターを入力することで、動作を変更できます。

パラメータ	説明
URL	カレンダーフィード(XML)のURL
数字	表示件数を指定します(指定しない場合や0の場合は全件表示)

カレンダーフィード(XML)については、以下のページをご参考にご確認ください。  
[Googleカレンダー カレンダーの URL \(XML/iCal/HTML フィード\) はどこで確認できますか。](#)

使用例表示の都合上一部改行をしておりますが、プラグインでの使用の際には改行せずにご利用ください。

使用例) 「日本の祝日」カレンダーから5件のみ表示

```
#google_calendar_viewer(http://www.google.com/calendar/feeds/
japanese__ja%40holiday.calendar.google.com/public/basic,5)
```

日本の祝日

▶ 秋分の日

- ▶ 開始日: 2011/09/23 (&#37329;) ゲスト: &#26085;&#26412;&#12398;&#31069;&#26085; 予定のステータス: 確定
- ▶ 2012/08/12 (日) 03:59:18

▶ 秋分の日

- ▶ 開始日: 2012/09/22 (&#22303;) ゲスト: &#26085;&#26412;&#12398;&#31069;&#26085; 予定のステータス: 確定
- ▶ 2012/08/12 (日) 03:59:18

▶ 海の日

- ▶ 開始日: 2012/07/16 (&#26376;) ゲスト: &#26085;&#26412;&#12398;&#31069;&#26085; 予定のステータス: 確定
- ▶ 2012/08/12 (日) 03:59:18

▶ 海の日

- ▶ 開始日: 2011/07/18 (&#26376;) ゲスト: &#26085;&#26412;&#12398;&#31069;&#26085; 予定のステータス: 確定
- ▶ 2012/08/12 (日) 03:59:18

▶ 海の日

- ▶ 開始日: 2013/07/15 (&#26376;) ゲスト: &#26085;&#26412;&#12398;&#31069;&#26085; 予定のステータス: 確定
- ▶ 2012/08/12 (日) 03:59:18

上記リストは[こちら](#)からの引用です

## スライド画像表示(img\_slide)

```
#img_slide()
```

と入力することで利用ページに添付された画像を過去にアップロードされた順にスライド表示します  
また()内に他のページ名を入力することで他のページにアップロードされた画像を表示します

## 外部javascript取り込み(include\_js)

```
#include_js(ここに外部JavaScriptのURL)
```

と入力することで外部JavaScriptを取り込むことができます。

- ▶ このプラグインはページの編集権限を管理者のみにする必要があります。

## Tumblrタンブラー表示(tumblr)

```
#tumblr(タンブラーのID)
```

と記述することで、ご利用の[Tumblr\\*](#)(タンブラー)のログをwikiのページに表示させることができます。

[Tumblr](#)とは、ウェブスクラップブックサービスです。

使用例)

```
#tumblr(test)
```

## ツールチップ(tooltip)

```
&tooltip(単語){説明文}
```

と入力することでマウスをあわせるとツールチップを表示します

利用例)

```
Mercurialは分散型&tooltip(SCM){Source Code Management; バージョン管理システム}のひとつです
```

と入力すると  
Mercurialは分散型SCMのひとつです  
と表示します

## 成分解析(seibun)

```
#seibun(文字列)
```

と入力すると文字列の成分を解析し表示します。

- ▶ 注) ジョーク/お遊びプラグインです
- ▶ 注) サーバによって異なる結果が出力される可能性があります
- ▶ 注) 一般的な成分解析の結果と異なる可能性があります

利用例)

#seibun(@wiki)  
#seibun(ご利用ガイド)

と入力すると

- ▶ @wikiの58%は努力で出来ています。
  - ▶ @wikiの18%は宇宙の意思で出来ています。
  - ▶ @wikiの7%は利益で出来ています。
  - ▶ @wikiの6%は苦勞で出来ています。
  - ▶ @wikiの3%は優雅さで出来ています。
  - ▶ @wikiの2%は花崗岩で出来ています。
  - ▶ @wikiの2%はカルシウムで出来ています。
  - ▶ @wikiの1%は理論で出来ています。
  - ▶ @wikiの1%はやましさを出来ています。
  - ▶ @wikiの1%は明太子で出来ています。
  - ▶ @wikiの1%は気の迷いで出来ています。
- 
- ▶ ご利用ガイドの77%は電力で出来ています。
  - ▶ ご利用ガイドの10%は根性で出来ています。
  - ▶ ご利用ガイドの8%は気の迷いで出来ています。
  - ▶ ご利用ガイドの3%は信念で出来ています。
  - ▶ ご利用ガイドの2%は厳しさを出来ています。

と表示されます

- ▶ 参考1: [「成分解析」研究室](#)
- ▶ 参考2: [「成分解析」解析結果](#)

## 更新リンク表示(link\_reload)

&link\_reload()

と入力すると更新リンクを表示します。  
( )内に、以下のパラメーターを入力することで、動作を変更できます。

パラメーター	説明
text=テキスト	リンク文字

パラメーターを指定しない場合、リンク文字は「更新する」となります。  
この機能は Internet Explorer 4 以上でご利用いただけます。  
ブラウザの設定でJavaScriptをオフにしている場合は機能しません。

使用例 1 )

&link\_reload()

と入力すると、以下の様に表示します。  
[更新する](#)

使用例 2 )

```
&link_reload(text=このページを更新する)
```

と入力すると、以下の様に表示します。

[このページを更新する](#)

## 更新ボタン表示(reload)

```
#reload()
```

更新ボタンを表示します。

()内に、以下のパラメーターを入力することで、動作を変更できます。

パラメーター	説明
text=テキスト	ボタンの表示文字
left	ボタンを左寄せます
center	ボタンを真ん中に寄せます
right	ボタンを右寄せします
hr	ボタンの上部に水平線を出力します

パラメーターを指定しない場合、ボタンの表示文字は「更新する」となります。

この機能は Internet Explorer 4 以上でご利用いただけます。

ブラウザの設定でJavaScriptをオフにしている場合は機能しません。

使用例 1 )

```
#reload()
```

と入力すると、以下の様に表示します。

更新する

使用例 1 )

```
#reload(left,hr,text=このページを更新する)
```

と入力すると、以下の様に表示します。

このページを更新する



## ページ数のカウント表示(count\_pages)

```
&count_pages()
```

と入力することでwiki内にあるページの数を表示します  
また()内に以下のパラメーターを記述することで動作を変更することができます

パラメーター	説明
read=admin_only	管理者だけ閲覧できるページの数を表示
read=member_only	メンバーだけ閲覧できるページの数を表示
read=all_only	誰でも閲覧できるページの数を表示
read=noselect	条件に閲覧権限を含めない(デフォルト)
write=admin_only	管理者だけ編集できるページノ数を表示
write=member_only	メンバーだけ編集できるページの数を表示
write=all_only	誰でも編集できるページの数を表示
write=noselect	条件に編集権限を含めない(デフォルト)
+(数字)	表示されるはずの数から数字分多い数を表示する
-(数字)	表示されるはずの数から数字分少ない数を表示する

使用例)

```
&count_pages(+100)
&count_pages(-30,read=admin_only)
&count_pages(+20,read=all_only,write_member_only)
```

## SlideShare表示(slideshare)

```
#slideshare(){埋め込みHTMLタグ}
```

と入力することで、SlideShareのスライドを表示します。

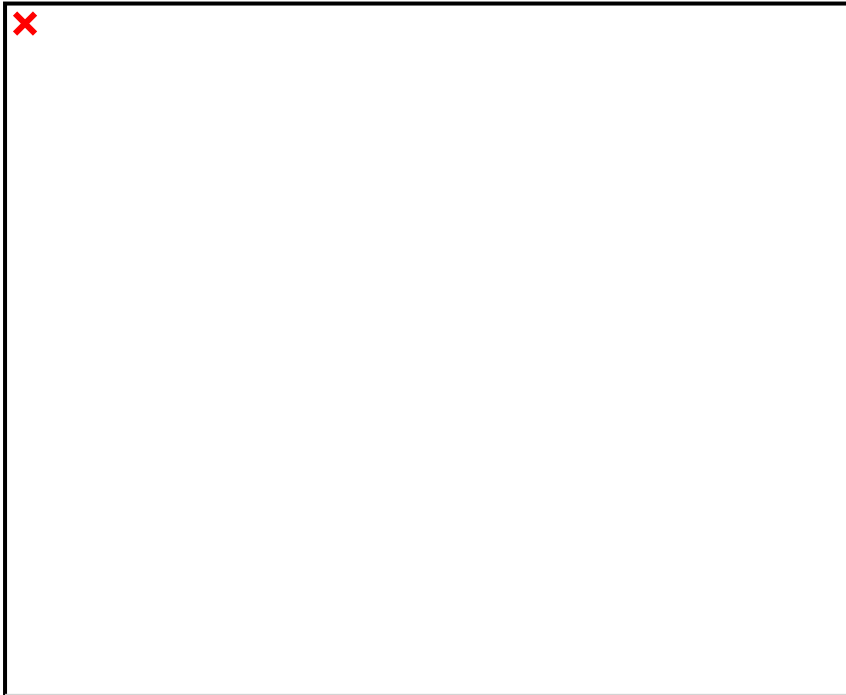
埋め込み用HTMLタグは、[SlideShare\\*](#)のページで簡単に取得することができます。

使用例) 使用例表示の都合上一部改行をしておりますが、プラグイン使用の際には改行せずにHTMLタグを入力ください。

```
#slideshare(){{
<object type="application/x-shockwave-flash"
data="http://s3.amazonaws.com/slideshare/ssplayer.swf?
id=122546&doc=perl2451" width="425" height="348">
<param name="movie" value="http://s3.amazonaws.com/
```

```
slideshare/ssplayer.swf? id=122546&doc=perl2451" />
</object>
}}
```

と入力すると、以下の様に表示します。



## ICQオンラインインジケータ表示(icq)

```
&icq(デザインナンバー){ICQナンバー}
```

と記述することで、[ICQ\\*](#)のオンラインインジケータを表示することができます。




使用例) デザインナンバーを"7"を設定。ICQナンバーは123456789。

```
&icq(7){123456789}
```

と入力すると以下の様に表示します。



デザインナンバーとインジケータ用画像

デザインナンバー	画像
1	
2	
3	

4	×
5	×
6	×
7	×
8	×
9	×
10	×

## ゲージ設定(gaugeset)

#gaugeset ( )

ゲージの設定を行います。ゲージを表示するページに予め設定しておく必要があります。

- ▶ ゲージ設定プラグインはページに設定値を与えるのみで実際には何も表示されません。
- ▶ ゲージ設定プラグインは1ページにつき1回のみ使用できます。
- ▶ [ゲージ表示プラグインについてはこちらをご覧ください](#)

パラメーター	説明
limit	ゲージの最大文字数
char	表示用文字列 (任意)
col1 ~ 9	文字の色指定 (RGBコード 例: ff0000)
bgcol	背景色指定 (RGBコード)
back=on / off	背景色を文字色で塗りつぶし

文字色、背景色は、16進数で色を表現する「RGBコード」でご指定願います。  
 例) ffffff 「白」、ff0000 「赤」、0000ff 「青」

使用例) 文字列「@」を最大20文字まで使用、文字色を3つまで使用、背景色は文字色で塗り潰す場合の設定

#gaugeset ( limit=20, char=@, col1=f00, col2=0f0, col3=00f, back=on)

## ゲージ表示(gauge)

```
&gauge(数字,数字,...,数字)
```

と記述することで、ゲージを表示することができます。

ゲージとは、ゲームなどで使用する目盛り、メーター等のことです。

ゲージ表示プラグインをページ内で使うには、ゲージ設定プラグイン(gaugeset)で設定しておく必要があります。

()内で、「,」区切りでパラメータを設定することで、ゲージの分割割合を設定できます。

例えば、gaugesetで最大文字数を20と設定している場合、1:3にするなら、(5,15)とします。

使用例)

```
#gaugeset(limit=20,char=|,col1=3366cc,col2=66cc33,col3=fff000,col4=ff9900,col5=ff0000,back=on)
```

と入力した後に

```
&gauge(8,5,4,2,1)
```

と入力すると以下のように表示されます

```
||||||||||||||||
```

```
&gauge(4,4,4,4,4)
```

と入力すると以下のように表示されます

```
||||||||||||||||
```

```
&gauge(1,2,4,5,8)
```

と入力すると以下のように表示されます

```
||||||||||||||||
```

## 地図Z表示(chizuz)

```
&chizuz(埋込み用HTMLタグ)
```

と入力することで、地図Zを表示します。

埋込み用HTMLタグは、[地図Z\\*](#)のページで簡単に取得することができます。

使用例) 使用例表示の都合上一部改行をしておりますが、プラグイン使用の際には改行せずにHTMLタグを入力ください。

```
&chizuz(<iframe src="http://chizuz.com/map/iframe/iframe.php?id=1&h=400&w=400" width="430" height="430" scrolling="no" frameborder="0"></iframe><br><font size="-6">powered by  
<A href=http://chizuz.com/ target="_blank">地図Z</A></font><br>)
```

と入力すると、以下の様に表示します。

## Googleマップ表示(googlemaps)

```
#googlemaps(){ HTMLタグ }
```

と入力することで、Googleマップ を表示します。

HTMLタグは、[Google Maps\\*](#)のページで簡単に取得することができます。 [HTMLタグの取得方法はこちら](#)

使用例 ) 使用例表示の都合上一部改行をしておりますが、プラグインでの使用の際にはHTMLタグをそのまま使用してください。

```
#googlemaps(){  
<iframe width="425" height="350" frameborder="0" scrolling="no"  
marginheight="0" marginwidth="0" src="http://maps.google.co.jp/?  
ie=UTF8&om=1&s=AARTsJqzARj-Z8VnW5pkPMLMmZbqrJcYpw&  
ll=35.576917,139.696655&spn=0.781859,1.167297&z=9&  
output=embed"></iframe><br />  
<small><a href="http://maps.google.co.jp/?ie=UTF8&om=1&  
ll=35.576917,139.696655&spn=0.781859,1.167297&z=9&  
source=embed" style="color:#0000FF;text-align:left">拡大地図を  
表示</a></small>  
}
```

[サンプルはこちら](#)

## Googleスプレッドシート表示(googleworksheets, google\_spsheet)

```
&googleworksheets(URL){横幅,縦幅}
```

または、

```
&google_spsheet(URL){横幅,縦幅}
```

と記述することで、Googleスプレッドシートをwikiページに表示します。

表示サイズの横幅、縦幅を指定しない場合、それぞれデフォルト500,300となります。

使用例 )

```
#googleworksheets(http://spreadsheets.google.com/pub?key=p2DQoVB6zM8uRFihH9Jwacw){550,600}
```

[サンプルはこちら](#)

## Googleスプレッドシート表示(googleadsheets2)

```
#googleadsheets2(埋め込みHTMLタグ){横幅,縦幅}
```

と入力することで、Googleスプレッドシートをwikiページに表示します。

表示サイズの横幅、縦幅を指定しない場合、それぞれデフォルト500,300となります。  
埋め込みHTMLタグgid/パラメータの指定によってGoogleスプレッドシートの表示するシートが変わります。

使用例) 使用例表示の都合上一部改行をしておりますが、プラグイン使用の際には改行せずにHTMLタグを入力ください。

```
#googleadsheets2(https://docs.google.com/spreadsheets/pub?key=0ArLurC_iHPS0dGRRUnFOLWtGVGRTTTTF2M3N0S3k4WIE&ou
```

```
#googleadsheets2(https://docs.google.com/spreadsheets/pub?key=0ArLurC_iHPS0dGRRUnFOLWtGVGRTTTTF2M3N0S3k4WIE&single=true&gid=1&output=html){}
```

## GoogleBooks表示プラグイン(googlebooks)

```
#googlebooks(){埋め込みHTMLタグ}
```

と入力することで、GoogleBooksの切り抜きを貼り付けることができます。

ただし著作権が消滅している書籍のみとなります。

埋め込み用HTMLタグは、[GoogleBooks\\*](#)のページで取得することができます。

使用例)

```
#googlebooks(){  
<a href="http://books.google.com/books?id=C0AAAAAAQAAJ&as_brr=3&hl=ja&pg=PP5  
&ci=39,46,902,935&source=bookclip"></a><br/>  
<a href="http://books.google.com/books?id=C0AAAAAAQAAJ&as_brr=3&hl=ja&pg=PP5  
&ci=39,46,902,935&source=bookclip">The Three First Sections and Part of the  
Seventh Section of Newton's ...&nbsp;&著者: Isaac Newton, George Leigh Cooke</a>  
}
```

[サンプルはこちら](#)

## 下階層のページ数を表示(count\_childpages)

```
&count_childpages()
```

と入力することで、下の階層のページ数を表示します。

たとえば、

- ▶ A
- ▶ A/B
- ▶ A/B/C

という3つのページが存在する場合、

- ▶ ページ「A」で、このプラグインを記述すると、2と表示されます。
- ▶ ページ「A/B」で、このプラグインを記述すると1と表示されます。
- ▶ ページ「A/B/C」で、このプラグインを記述すると0と表示されます。

## リストボックス表示プラグイン(listbox)

```
#listbox(項目1,項目2,項目3,・・・)
```

と入力することでリストボックスを表示します。  
リストボックスの項目を選択するとページが更新され、選んだ項目が選択状態になります。  
また最後の項目で選択状態(selected)にさせたい項目を指定できます。

使用例)

```
#listbox(A,B,C)
```

と入力すると



と表示されます

使用例) A,B,Cの内、Bを初期選択状態に指定

```
#listbox(A,B,C,B)
```

と入力すると



と表示されます

## 日付データ付加(hiduke)

```
&hiduke(ここに日付を入力)
```

と入力すると入力したページに日付データを付加することができます。  
付加した日付データは他のプラグインと連携して動作する予定です。

```
&hiduke(2007/08/19)
```

と入力すると、このページに2007年8月19日という日付が付加されます。  
日付が付加された状態で、

```
&hiduke()
```

と入力すると、付加された日付が表示されます

例)

```
&hiduke(2007/08/19)
```

と入力したあとに、

```
&hiduke()
```

と入力すると以下のように表示されます  
2007年08月19日

## ページ名を指定(setpagename)

```
&setpagename(ここにページ名を入力)
```

と入力することでページ名として表示する名前を変更することが出来ます。

表示名が変わるだけで実際のページ名は変わりません。

## タイトルを指定(settitle)

```
#settitle(ここにタイトルを入力)
```

と入力することでタイトルを変更することが出来ます。

表示名が変わるだけで実際のタイトルは変わりません。



## サイト説明の設定(meta\_description)

```
&meta_description(ここにサイト説明を入力)
```

と入力することでページごとにmetaタグでのサイト説明を指定できます。

例)

```
&meta_description(サイト説明)
```

と入力するとhtmlのhead内部に

```
<meta name="description" content="サイト説明" />
```

が表示されます。

設定画面のこだわり設定でサイト説明の項目を設定している場合でも、サイト説明のパラメータなしでこのプラグインを使用したページではmetタグは表示されません。

## メタキーワード設定(meta\_keywords)

```
&meta_keywords(ここにキーワードを入力)
```

と入力することでページごとにmetaタグでのキーワード指定ができます。

例)

```
&meta_keywords(キーワード,メタ,wiki,@wiki,アットウィキ,ウィキ)
```

と入力するとhtmlのhead内部に

```
<meta name="Keywords" content="キーワード,メタ,wiki,@wiki,アットウィキ" />
```

が表示されます。

設定画面のこだわり設定でキーワードの項目を設定している場合でも、キーワードのパラメータなしでこのプラグインを使用したページではmetタグは表示されません。

## Skypeリンク(skype)

```
&skype(スカイプ名)
```

と記述することで、Skypeリンクを表示させることができます。

また()内に以下のパラメーターを入力することで、動作の変更が可能です。

パラメーター	説明
act=call	スカイプ名へ通話発信
act=add	スカイプ名をコンタクトへ追加
show=テキスト	リンク用テキスト

使用例1)

```
&skype(skypename)
```

使用例2)

```
&skype(skypename,act=call,show=こちらにお電話ください)
```

使用例3)

```
&skype(skypename,act=add,show=コンタクトへ追加)
```

## スカイプオンライン状態表示(skype\_status)

```
&skype_status(スカイプID)
```

もしくは

```
#skype_status(スカイプID)
```

と入力することで、スカイプIDのユーザがオンラインかどうか表示します

また()内に、区切りで以下のパラメーターが利用できます

パラメーター	説明
add	クリックでコンタクト追加します(デフォルト)
chat	クリックでチャットを開始します
userinfo	クリックでユーザ情報を閲覧します
sendfile	クリックでファイルを送ります
voicemail	クリックでボイスメールを残します
call	クリックでコンタクトに発信します

利用例)

```
#skype_status(ユーザID, chat)
&skype_status(ユーザID, user info)
&skype_status(ユーザID, call)
```

注意事項)

- ▶ [このプラグインの利用にはこちらの注意事項をご確認ください](#)

## ページ転送(リダイレクト)(redirect)

```
#redirect(ページ名)
```

と入力することで指定したページへリダイレクト(転送)できます

ただし、現在以下の場合には正常に動作しません。

- ▶ リダイレクト先ページが存在しない場合
- ▶ リダイレクト先ページ内容に#redirectという表記が存在する場合
- ▶ 設置ページが管理者以外で編集可能な場合

## メニューを表示しない\(\nomenu)

```
#nomenu()
```

と記述すると、記述したページではメニューを表示しなくなります

## 2つ目のメニューを表示しない\(\nomenu2)

```
#nomenu2()
```

と記述すると、記述したページでは2つ目のメニューを表示しなくなります。2つ目のメニューとは、3カラムデザインの右メニューです

## ページごとにメニューを設定(setmenu)

```
#setmenu(メニューに設定したいページの名前)
```

と入力することで、ページごとにメニューページを設定できるようになりました。

注)メニューに設定するページは誰にでも閲覧可能な設定になっている必要があります。

## ページごとに2つめのメニューを設定(setmenu2)

```
#setmenu2(2つめのメニューに設定したいページの名前)
```

と入力することで、ページごとに2つ目のメニューページを設定できるようになりました。

特定のページで、左メニュー、右メニューを両方設定する場合には、該当ページにおいて、以下の様にご入力ください。

```
#setmenu(左メニューに設定するページ名)
```

```
#setmenu2(右メニューに設定するページ名)
```

注) 2つ目のメニューに設定するページは誰にでも閲覧可能な設定になっている必要があります。

## 矢印表示プラグイン(arrow)

```
&arrow(数字)
```

と入力することでテンキーに沿った矢印を表示できます

()には1~9の数字が入り、5を入力するとNと表示されます。

例)

```
&arrow(1)&arrow(2)
```

```
&arrow(3)&arrow(4)
```

```
&arrow(5)&arrow(6)
```

```
&arrow(7)&arrow(8)
```

```
&arrow(9)
```

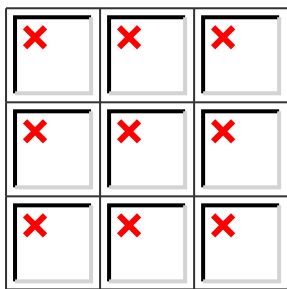
```
|\&arrow(7)|\&arrow(8)|\&arrow(9)|
```

```
|\&arrow(4)|\&arrow(5)|\&arrow(6)|
```

```
|\&arrow(1)|\&arrow(2)|\&arrow(3)|
```

と入力すると

×	×
×	×
×	×
×	×
×	



と表示されます

## はてなスター(hatena\_star)

```
#hatena_star(h2)
```

と入力することで、表示ページの

```
<h2><a href="ここがURL">てきすと</a></h2>
```

というHTML構造の箇所に「はてなスター」をつけることができます。

また()に、区切りで以下のパラメーターを入力することができます

パラメーター	説明
h1	h1タグに対してはてなスターをつけます
h2	h2タグに対してはてなスターをつけます
h3	h3タグに対してはてなスターをつけます
h4	4hタグに対してはてなスターをつけます
h5	5hタグに対してはてなスターをつけます
(a-z0-9の文字列)	外部サイト登録時の認証用トークンを入力します 例) 7deafa1c226830cef0cda8f103fb7cd0fa1478cc

注意)

- ▶ 【改善情報】 こだわり設定で、全てのページで同時にはてなスター設定を行えるようになりました。
- ▶ このプラグインはHTMLに詳しく無い場合、扱いが困難です。
- ▶ はてなスターに関して詳しくは<http://hatena.ne.jp>をご覧ください。

使用例)

```
#hatena_star(h1,7deafa1c226830cef0cda8f103fb7cd0fa1478cc)
```

## プレゼンテーション表示(presen)

```
#presen()
```

と記述することでそのページをプレゼンテーション表示するためのボタンを表示します

注意事項)

- ▶ 大見出しごとにページが分けられます
- ▶ 大見出しが無いページはプレゼンテーションとして表示できません
- ▶ 最初の大見出し\* が プレゼンテーションの開始となり、またプレゼンテーションのタイトルになります。
- ▶ 2個目以降の大見出し\* はページのタイトルになります
- ▶ ()内に、区切りでincrementalと記述することで、箇条書きを順番に表示することができます
- ▶ ()内に、区切りでpage=ページ名 と記述することで指定した別ページをプレゼンテーション表示することが出来ます
- ▶ ご利用のブラウザによっては正常に表示できない可能性があります

使用例)

```
#presen(incremental)
```

## QRコードを表示する(qr)

```
&qr(文字列)
```

と入力することでQRコードを表示できます  
文字列を入力しない場合、wikiのURLがQRコード文字列になります。

例)

```
&qr(もじれつ)
```

と入力すると



と表示されます

## 地図を表示する(alpslab\_base)

```
#alpslab_base(ここにALPSLAB baseのURLを入力)
```

と入力することで地図を表示できます

- ▶ ALPSLAB baseのURLについては <http://base.alpslab.jp/> からお調べください。

使用例)

```
#alpslab_base(http://base.alpslab.jp/?s=3000000;p=35/35/25.787,139/57/22.539)
```

と入力すると



と表示されます

## 地図を表示する2(alpslab\_slide)

```
#alpslab_slide(ここにALPSLAB baseのURLもしくは位置データを入力)
```

とすることでスライドする地図を表示できます

()内にスペース区切りで複数のURLや位置データを入力することが出来ます  
使用例)

```
#alpslab_slide(http://base.alpslab.jp/?s=3000000;p=35/9/23,136/58/34)
```

- ▶ ALPSLAB baseのURLについては <http://base.alpslab.jp/> からお調べください。
- ▶ 静止地図画像はalpslab\_baseをご利用ください

ご利用の環境によっては正常に表示されない場合もございます。

## ビデオと地図を表示する(alpslab\_video)

```
#alpslab_video(ここにALPSLAB videoのURLを入力)
```

とすることでalpslabの地図を表示できます

()内にスペース区切りで複数のURLや位置データを入力することが出来ます  
使用例)

```
#alpslab_video(http://video.alpslab.jp/watch.rb?id=26b76d4955539a3871c2a17dffe1cfb3)
```

ALPSLAB videoのURLについては <http://video.alpslab.jp/> からお調べください。



## 経路地図を表示する(alpslab\_route)

```
#alpslab_route(alpslab routeのURL)
```

と入力することで経路地図を表示できます

使用例

```
#alpslab_route(http://route.alpslab.jp/watch.rb?id=fe9bab6a5f85364ece4e5c852af8af03)
```

▶ alpslab routeのURLについてはこちらをご覧ください。 <http://route.alpslab.jp/>

## ツリーメニュー1(treemenu)

```
#treemenu(パラメーター1,パラメーター2,パラメーター3)
```

と入力するとツリーメニューを表示することができます。  
パラメーターは以下のパラメーターをカンマ区切りでいくつでも入力できます。

パラメーター	説明
none	ツリーメニューを展開しないで表示
treeline=0	線を表示しない
flag=ex	ページ遷移しても開閉状態を記憶する
mark=(画像URL)	左のマークを画像を指定
mark=(文字列)	左のマークを文字列に
title=(文字列)	ツリーメニューのタイトル文字列
	項目
	項目
	項目
URL	項目

ツリーメニュー例)



```
#treemenu(title=ツリーメニューテスト,mark= ,[[@wiki>http://atwiki.jp/]],http://atwiki.com/, [[プラグイン一覧]])
```

と入力すると

ツリーメニューテスト

@wiki

http://atwiki.com/

プラグイン一覧

と表示されます

## ツリーメニュー2(treemenu2)

```
&treemenu2(パラメーター,パラメーター,パラメーター){項目|項目|項目|項目}
```

と入力するとツリーメニューを表示することができます。

パラメーターは以下のパラメーターをカンマ区切りで複数入力可能です  
また項目も|区切りで複数入力可能です。項目中にツリーメニュー2を入れることで多段のツリーメニューを作成することができます。

パラメーター	説明
none	ツリーメニューを展開しないで表示
flag=ex	ページ遷移しても開閉状態を記憶する
treeline=0	線を表示しない
mark=(画像URL)	左のマークを画像を指定
mark=(文字列)	左のマークを文字列に
title=(文字列)	ツリーメニューのタイトル文字列

- ▶ ツリーメニュー2は一行で記述する必要があります
- ▶ 2008年11月12日より、{と}の間に動的に表示が変更されるカウンタープラグイン等を入れた場合に一定期間表示がキャッシュされる仕様となっております。

## ツリーメニュー2 使用例1

```
&treemenu2(mark= ) {ページ1|ページ2}
```

と入力すると

TreeMenu

- ▶ ページ1
- ▶ ページ2

と表示されます

## ツリーメニュー2 使用例2

```
&treemenu2(title=ここをクリックすると開閉します){[[@ウィキご利用ガイド]][[@ウィキの基本操作]][[プラグイン一覧]]
```

と入力すると

ここをクリックすると開閉します

- ▶ @ウィキの基本操作
- ▶ @ウィキご利用ガイド
- ▶ プラグイン一覧

と表示されます

## ツリーメニュー2 使用例3

```
&treemenu2(title=親メニュー){&treemenu2(title=子メニュー1){孫1|孫2}|&treemenu2(title=子メニュー2,none){孫3|孫4|孫5}}
```

と入力すると

親メニュー

- ▶ 子メニュー1
  - ▶ 孫1
  - ▶ 孫2
- ▶ 子メニュー2

と表示されます

## ツリーメニュー2 使用例4

```
&treemenu2(title=メニュー,none)
{
&treemenu2(title=メイン){[[設定・管理]][[@ウィキの基本操作]][[プラグイン一覧]][[不具合や障害を見つけたら]]
|[[編集モード・構文一覧表]][[よくある質問]]}
&treemenu2(title=リンク){[[@wiki トップ>http://atwiki.jp/]][[@wiki ヘルプ>http://www1.atwiki.jp/guide/]]
|[[@wiki 助け合い掲示板>http://atwiki.jp/bbs/]]}
}
```

プラグインご利用時には、一行でご入力ください。

と入力すると

メニュー

と表示されます

## 表示切り替え(openclose)

```
#openclose(){ここにテキスト1  
ここにテキスト2  
ここにテキスト3  
}
```

と入力することでテキストの表示/非表示を切り替えることができます  
また()の中に,区切りで以下のパラメーターを入力することで表示を変更できます。

パラメーター	説明
show=(テキスト)	表示非表示を切り替えるボタンの文字列になります
margin:(数字);	マージンを指定します(最後に;をつけてください)
padding:(数字);	paddingを指定します(最後に;をつけてください)
border:(数字);	ボーダーサイズを指定します(最後に;をつけてください)
block	初期状態で表示した状態にします

例)

```
#openclose(){  
通常、この部分の文章は隠されています。「表示」のところを押せば表示されます。  
}  
#openclose(show=任意のタイトル){  
通常、この部分の文章は隠されています。「任意のタイトル」のところを押せば表示されます。  
}  
#openclose(show=任意のタイトル,block){  
通常、この部分の文章は表示されています。「任意のタイトル」のところを押せば隠されます。  
}
```

と入力すると以下の様に表示されます

表示

任意のタイトル

任意のタイトル

通常、この部分の文章は表示されています。「任意のタイトル」のところを押せば隠されます。

## インライン表示切替(openclose2)

```
&openclose2(){ここにテキスト}
```

と入力することでテキストの表示/非表示を切り替えることができます

また()の中に,区切りで以下のパラメーターを入力することで表示を変更できます。

パラメーター	説明
show=(テキスト)	表示非表示を切り替えるボタンの文字列になります
inline	初期状態で表示した状態となります

例)

```
あああ&openclose2(){通常、この部分の文章は隠されています。「表示」のところを押せば表示されます。}いいい
```

と入力すると以下の様に表示されます

あああ 表示 いいい

## facebookアクティビティプラグイン(facebook\_act)

```
#facebook_act
```

と入力することで、設置したページに対してFacebookのアクティビティを表示します。  
具体的には、友人・知人が、設置したページに対して、「いいね！ボタン」を押したり、コメントを投稿したりしてくれたことを表示することが出来ます。(「最近のアクティビティ」が見れるのは、Facebookにログインしている時のみです。)

例)

```
#facebook_act
```

と入力することで、以下の様に表示されます。

## facebookコメントプラグイン(facebook\_coment)

```
#facebook_comment
```

と入力することで、設置したページにFacebookと連携したコメントを投稿・表示することが出来ます。  
(コメントを投稿できるのは、Facebookにログインしている時のみです。)

例)

```
#facebook_comment
```

と入力することで、以下の様に表示されます。

## facebook\_likeプラグイン

```
#facebook_like
```

と入力することで、設置したページにFacebookと連携して、あるページがどれくらいFacebookユーザに支持されているかなどの情報を表示します。(「いいね！ボタン」を押すことができるのはFacebookにログインしている時のみです。)

例)

```
#facebook_like
```

と入力することで、以下の様に表示されます。

## facebook\_facepileプラグイン

```
#facebook_facepile
```

と入力することで、設置したページにFacebookと連携して、サイトにサインアップしたユーザ、もしくはページをlikeしてくれたユーザのプロフィール画像を表示します。(表示ができるのはFacebookにログインしている時のみです。)

例)

```
#facebook_facepile
```

と入力することで、以下の様に表示されます。

## facebookライブプラグイン(facebook\_live)

```
#facebook_live
```

と入力することで、設置したページにFacebookと連携し、ユーザのアクティビティやコメントをリアルタイムに共有することができます。

例)

```
#facebook_live
```

と入力することで、以下の様に表示されます。